

第 3461 図

あまのき



つげもち

*Ilex Hanceana Maxim.*

本州（紀伊半島）、四国、九州の暖地に生じ、琉球、台湾に分布する常緑灌木、多く枝を分ち、小枝には幼時毛。葉は互生し、小形で長さ2-5cm許、楕円形又は長楕円形、鋭頭で先端は鈍、全縁革質、上面平坦で光沢があり、下面は中肋が隆起し、葉柄に赤味を帯びる。初夏の候、葉腋に径5mm許の小花を多数密集して開き、小梗は長さ2-3mm許ある。花は白色、萼裂片は4個、半円形で細毛を生じ、花弁も亦4個、狭卵形、平開し、雄蕊4個雌蕊1個がある。果実は径3mm許ある。葉の形状がツゲに似るのでこの名がある。

第 3462 図

はげのき



ちゃんちんもどき

*Poupartia Fordii Hemsl.*

九州に稀産し、支那香港島にも自生する落葉喬木で、高さ10数mに達し、幹は暗褐色の粗皮を有し、葉は互生、奇数羽状複葉、無毛、小葉は9乃至13個許で対生し、細小な小葉柄があり、葉質薄く、歪披針形で長い鋭尖頭を有し、全縁、裏面は帯白色、長さ6-9cm許ある。初夏に枝頂に聚繖状円錐花序を直立して生じ、樹によって雄花、雌花、或は両性花を着ける。花は短い小梗を有し、萼片、花弁共に5個、花弁は長楕円形、鈍頭で先端外曲し萼片より長く、雄蕊10個、雌蕊1個あり、雌花の子房は卵形で、その上に5裂する短い柱頭をのせる。果実は核果様をなし、楕円形、長さ2cm許ある。

第 3463 図

つげ科



はちじょうつげ

一名べんてんつげ

*Buxus microphylla Sieb. et Zucc.*

var. *suffruticosa Makino*

f. *major Makino*

ツゲの1品種で伊豆七島の一部、御蔵島、八丈島など暖国の山地に生じ、細かく枝を分ち、樹冠は円く、幹は直立し時に高さ4-5m径10cm以上に達することがある。小枝は方形、葉は対生し、殆んど無柄、倒卵状楕円形又は倒卵状長楕円形、全縁で厚い革質、平行に斜上する側脈は多数あって、稍と明瞭、長さ3-4cm、巾1.5-2.0cm許、円頭又は凹頭をなす。春、淡黄色の細花を小枝の葉腋に簇生する。雄花は花序の下方に多数、雌花は頂に1個ある。花には4萼片があり、雄花は雄蕊4個及び退化した雌蕊1個、雌花には雄蕊を欠き1雌蕊がある。葉の大形且つ厚革質な点でツゲと区別される。和名弁天ツゲはこの材を女人の櫛に作ることからの連想による。

べにたいげき

一名まるみのうし

*Euphorbia ebracteolata Hayata*

(= *Galarhoeus ebracteolatus Hara*)

本州中部（甲斐、武蔵）以東、北海道の山地に亘って分布する多年生草本で、地下茎は肥厚し、やや水平に伸びて分枝し、茎は直立して高さ40-50cm、肥大で、上方には往々白色長毛があり、葉は互生し、広倒披針形鈍頭で、基部は漸次狭まって無柄、茎頂では数葉輪生する。総苞葉は側枝の頂に2-3個輪生し、3角状卵形、鈍頭、花序を包む。小総苞は鐘形、外面平滑、腺体は通常4個、扁圧腎形。単雄蕊の雄花は小総苞から著しく超出し、基部に鱗片苞を欠き、有梗の子房を有する1雌花を伴う。子房は平滑、無毛、花柱は中部以下融合し、先端3岐する。蒴果は3胞をなし、平滑である。

第 3464 図

とうだいぐさ科



第 3465 図

はくさんたいげき

一名みやまのうし

*Euphorbia togakusensis Hayata*

(= *Galarhoeus togakusensis Hara*)

加賀白山、信濃戸隠山など本州中部の山地に生ずる多年生草本で、地下茎は短縮肥厚して横臥し、紡錘形の根と共に根茎を作り、茎は直立し、高さ40-80cmに達し、無毛、葉は互生し、薄質、全縁、長楕円状披針形、鈍頭又は凹頭で、無柄、茎頂では数葉輪生する。総苞葉は側枝の頂に2-3個輪生して花序を包み、3角状広卵形。小総苞は鐘形、外面平滑、腺体は4個、半月状腎形、小総苞内に単雄蕊の雄花数個と、その基部の剪裂した鱗片苞と、有梗の子房よりなる雌花1個がある。柱頭は深く3岐し、子房は低い瘤状突起があり、幼時には開出する毛がある。蒴果は3胞、平滑である。

とうだいぐさ科



第 3466 図

せんだいたいげき

*Euphorbia sendaica Makino*

(= *Galarhoeus sendaicus Hara*)

関東より東北地方に分布する多年生草本で地下茎は稍細く横走し、茎は直立して約40cmに達し、無毛、葉は疎に互生し、長楕円状披針形、鈍頭、無毛、基部は広楔形で、無柄、茎頂の輪生葉は稍小形。茎頂より側枝を出して、頂に3角状心臓形の総苞葉を対生し、花序を包む。小総苞は鐘形、外面は無毛、腺体は通常4個、半月状腎臓形で、両端は外方に突出して鈍端、その中に単雄蕊よりなる雄花数個及びそれに伴う鱗片状或は線状苞があり、又有柄の1子房よりなる1雌花がある。子房は平滑、柱頭は深く3岐する。蒴果は3胞をなし平滑である。

とうだいぐさ科

